

# 平成26年6月期（第23期） 決算ハイライト

平成26年 8月 7日  
アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 第24期業績予想……………	15
	■ 連結 売上高増減……………	3	■ 利益配分方針……………	16
	■ 連結 営業利益増減……………	4	■ 対処すべき課題……………	17
	■ 連結 売上高・営業利益推移……………	5	■ 参考資料……………	18
	■ 連結 キャッシュ・フローの推移……………	6	・(info.)アクモスグループ事業	
	■ 連結 財政状態……………	7	・(info.)アクモスグループ一覧	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	8	・連結貸借対照表	
	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	9	・連結損益計算書	
	■ 中期経営計画 基本方針……………	10	・単体貸借対照表	
	■ 第23期の取組みについて……………	11	・単体損益計算書	



# 連結業績ハイライト

- 売上高の増加により、営業利益・経常利益が黒字転換
- 前期M&Aにより取得した子会社の地図情報提供サービス事業の業績が寄与※

(単位：百万円)

	2013年6月期	2014年6月期	増減	
	通期	通期		
売上高	2,657	3,578	921	34.7%
営業利益	△18	20	38	—
経常利益	△24	23	47	—
当期純利益	△12	△9	2	—

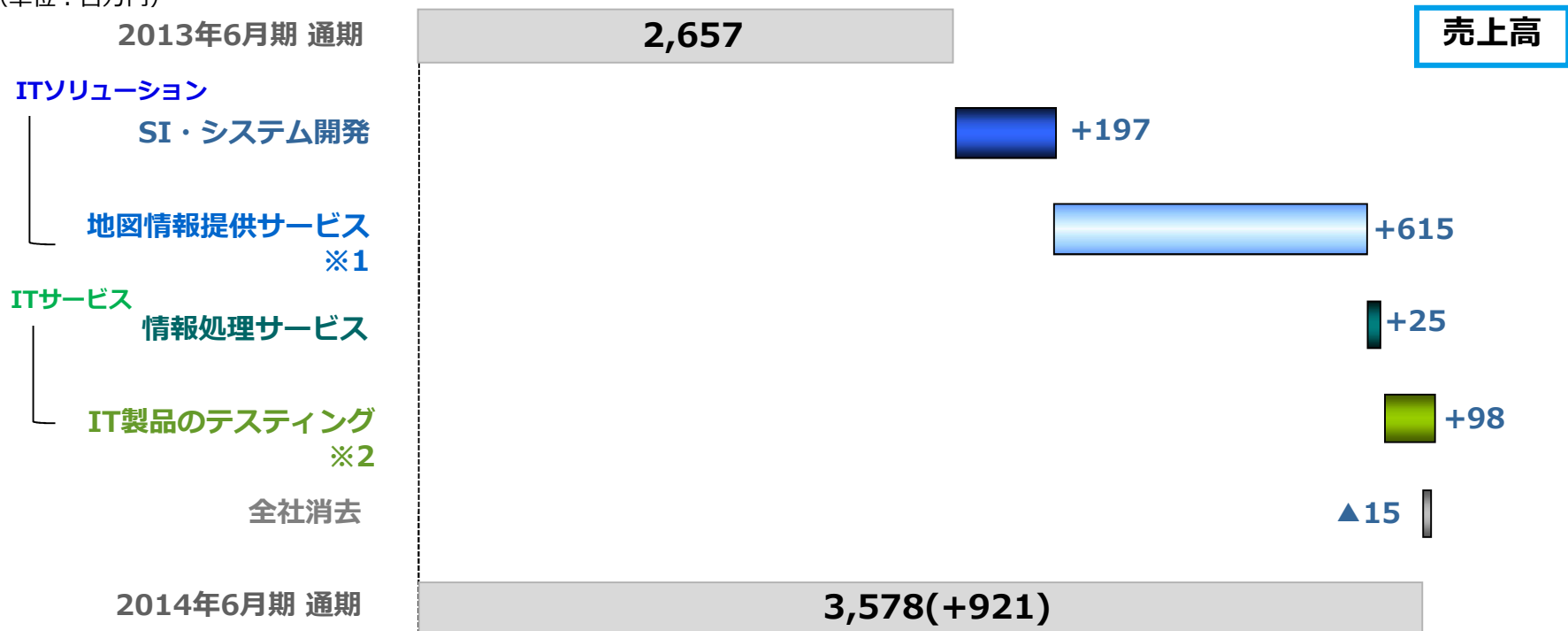
- ・売上高は、3,578百万円(前期比で34.7%増)  
⇒地図情報提供サービス事業が順調に立ち上がり増収へ
- ・営業利益は、20百万円(前期比で38百万円利益増)
- ・経常利益は、23百万円(前期比で47百万円利益増)  
⇒売上増加により黒字に転換
- ・当期純損失は、9百万円(前期比で2百万円利益増)  
⇒地図情報提供サービス事業において発生した固定資産除却損13百万円等によるもの

※ASロカス株式会社：2013年6月1日付で吸収分割により他社事業を承継し、地図情報提供サービス事業を開始しております。  
そのため、前期は1か月分しか業績が含まれておりません。

# 連結 売上高増減

- ▶ 前期M&Aにより取得した地図情報提供サービスが大きく影響したものの、グループ全社で前期を上回る結果に

(単位：百万円)



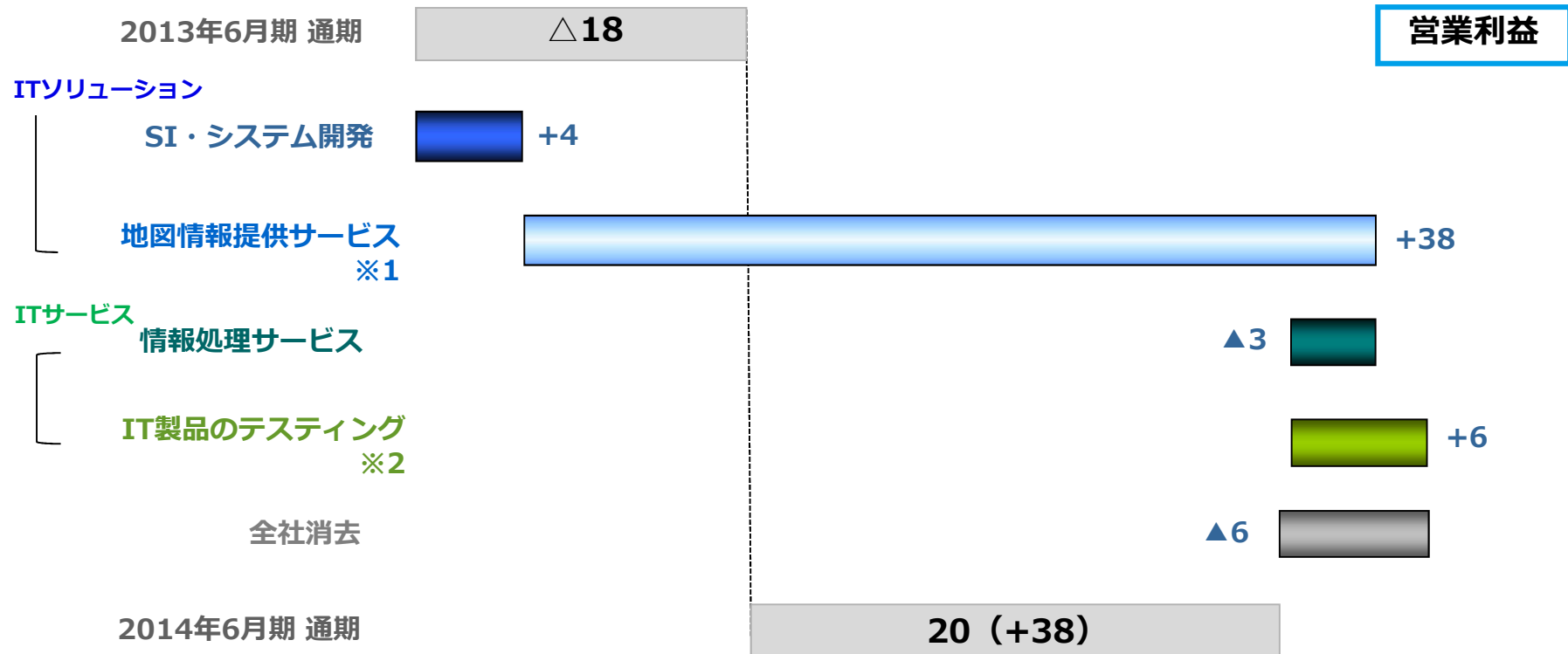
※1. 地図情報提供サービスのASロカス株式会社は、吸収分割により他社事業を承継し、2013年6月より事業を開始しております。そのため、前期は1か月分しか業績が含まれておりません。

※2. IT製品のテストングの株式会社エクスカルは、前期第2四半期より連結除外し持ち株会社となっていました。2013年6月に米National Technical Systems社の持つ株式を全て譲り受けて100%子会社となりました。そのため、前期は第1四半期の3か月分しか業績が含まれておりません。

# 連結 営業利益増減

- ▶ 前期M&Aにより取得した地図情報提供サービスの事業が順調に立ち上がり、連結で営業黒字化

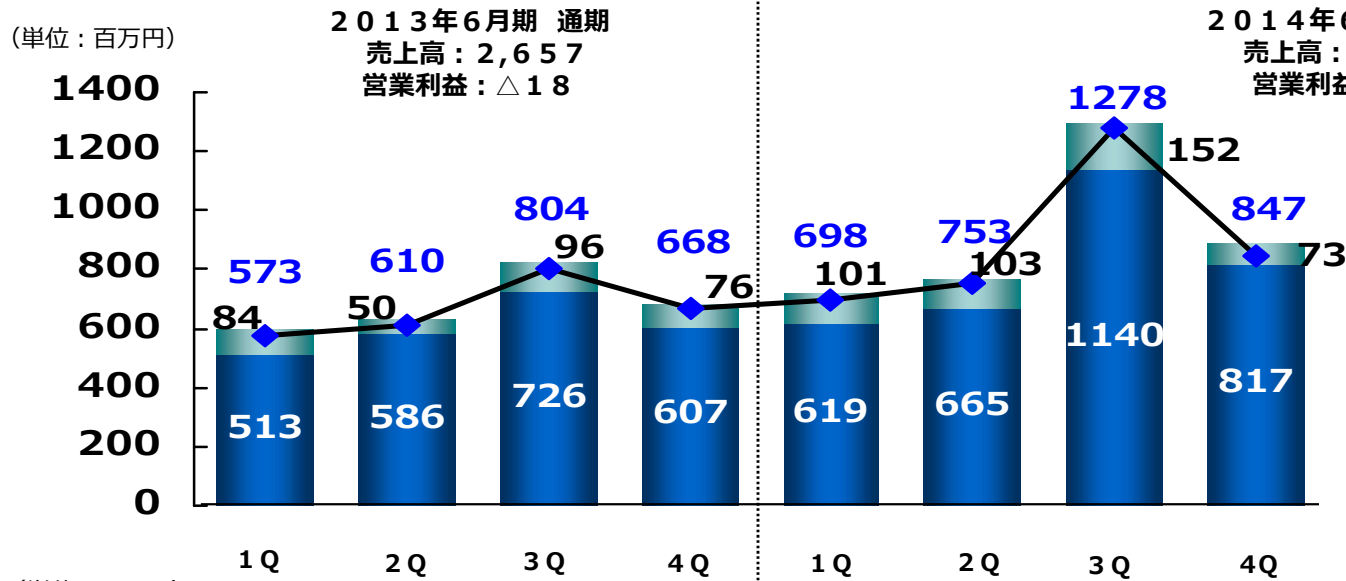
(単位：百万円)



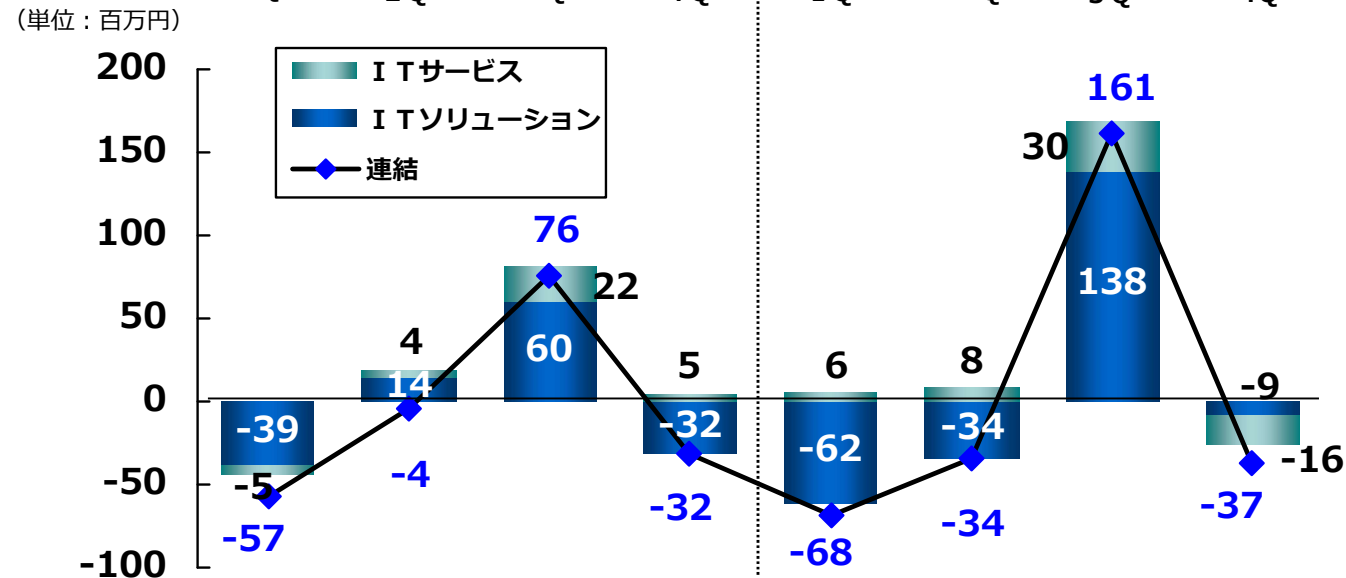
※1. 地図情報提供サービスのASロカス株式会社は、吸収分割により他社事業を承継し、2013年6月より事業を開始しております。そのため、前期は1か月分しか業績が含まれておりません。

※2. IT製品のテストの株式会社エクスカルは、前期第2四半期より連結除外し持ち株会社となっておりましたが、2013年6月に米National Technical Systems社の持つ株式を全て譲り受けて100%子会社となりました。そのため、前期は第1四半期の3か月分しか業績が含まれておりません。

# 連結 売上高・営業利益推移

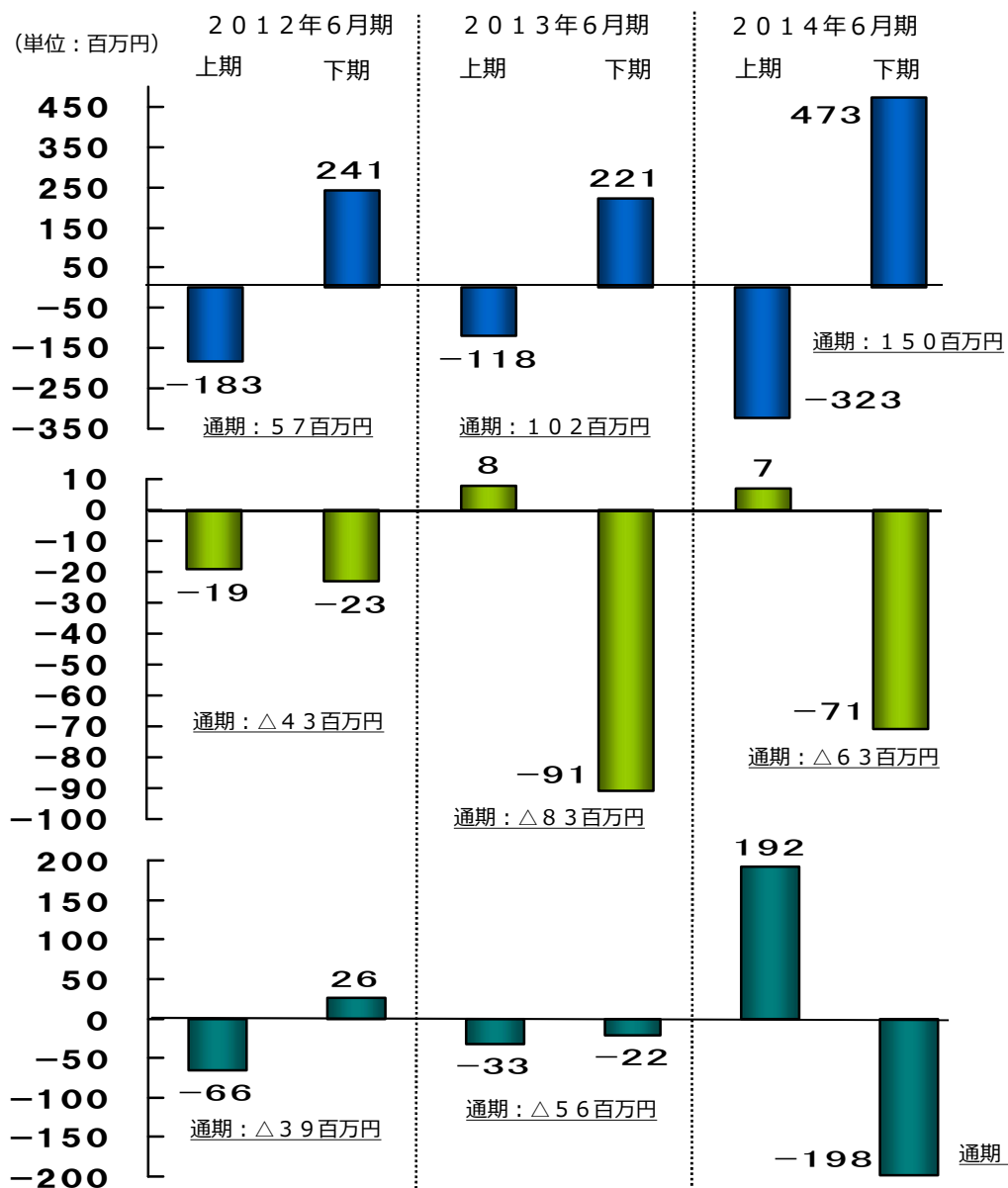


国内法人顧客の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。



※各セグメントの売上高・営業利益には、内部取引分を含んでおります。連結の数値は、内部取引相殺後となっております。

# 連結 キャッシュ・フローの推移



## 営業キャッシュ・フロー

- ・ たな卸資産の増加  $\Delta 70$ 百万円
- ・ のれん償却額 59百万円
- ・ 売上債権の増加  $\Delta 53$ 百万円

ITソリューション事業は、下期の3月末の売上計上が多く、下期において売掛金を回収するために、営業キャッシュ・フローが下期に増加する傾向にあります。

## 投資キャッシュ・フロー

- ・ 子会社株式の売却による収入 35百万円
- ・ 無形固定資産の取得による支出 71百万円
- ・ 有形固定資産の取得による支出 32百万円

## 財務キャッシュ・フロー

- ・ 短期借入金の純増減額  $\Delta 45$ 百万円
- ・ 長期借入金の純増減額 57百万円

# 連結財政状態

➤ 総資産は前期比で増加。自己資本比率は58.9%を保持

2013年6月期 総資産  
2,315 (単位：百万円)

流動資産 1,713	負債 823
固定資産 602	純資産 1,491

2014年6月期 総資産  
2,504 (単位：百万円)

流動資産 1,917	負債 996
固定資産 585	純資産 1,506
	少数株主持分 32を含む

(資産)  
 ・現金及び預金の増加 80百万円  
 ・売掛金の増加 72百万円  
 ・仕掛品の増加 46百万円

(負債)  
 ・買掛金の増加 42百万円  
 ・受注損失引当金の増加 34百万円  
 ・未払費用の増加 35百万円  
 ・未払金の増加 34百万円

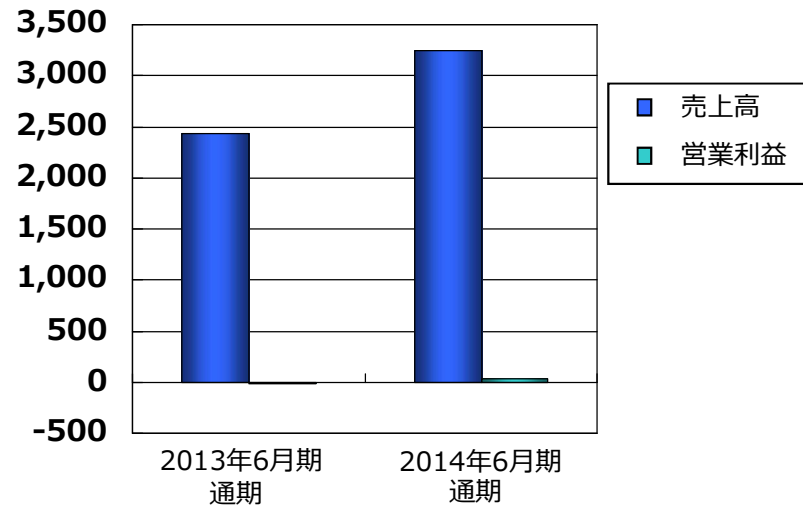
(純資産)  
 ・ASOKAの株式一部売却による  
 少数株主持分の増加 32百万円

(単位：百万円)

	2013年6月期	2014年6月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	102	150	46.1%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83	△63	△24.0%
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56	△5	△89.7%
現金及び現金同等物の期末残高	996	1,077	8.1%
フリー・キャッシュ・フロー	19	86	355.3%
設備投資 + 研究開発費	21	114	435.1%
減価償却費	30	69	127.3%
有利子負債	198	211	6.21%

- 2013年6月に新たに事業を開始した地図情報提供サービスの業績が寄与  
SI・システム開発の新規事業で不採算案件が発生し受注損失引当金を計上

(単位：百万円)



## 事業の概況

### SI・システム開発

- アクモス株式会社 (製造・公共系)
  - ・東京地区を中心としたシステム運用案件の受注が堅調
  - ・地方自治体のグループウェア共同化をクラウド基盤で構築する案件を、iDC運営事業者との協業により手がける
  - ・ASカスと共に手がけた消防通信指令システム開発の一部で不採算案件が発生し、連結で受注損失引当金34百万円を計上
- ACMOSソーシングサービス株式会社 (医療・製造系)
  - ・企業向けシステム開発、病院システム構築案件を中心に順調に推移、新規顧客との取引も加わり、前期の売上実績を上回る

### 地図情報提供サービス

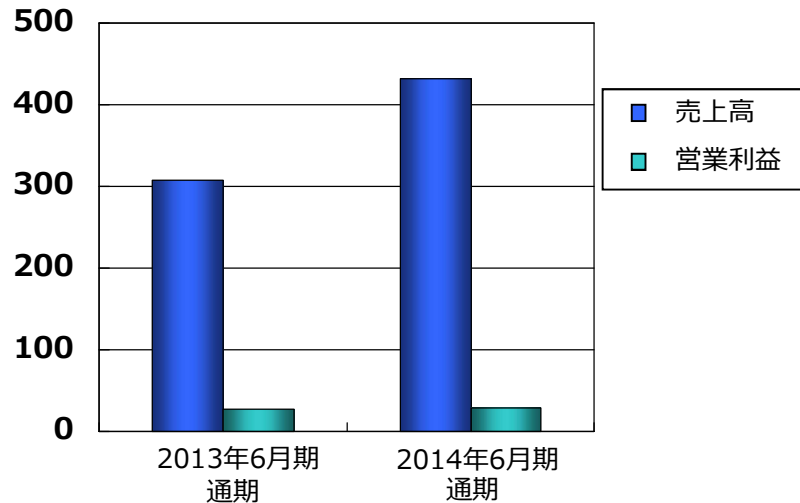
- ASカス株式会社
    - ・官公庁の保守・運用案件を中心に受注が順調に推移
    - ・リスクを避けた案件受注と外注抑制により営業利益を確保
- (単位：千円)

	2013年6月 通期	2014年6月 通期	増減	
売上高	2,430,751	3,243,852	813,101	33.5%
外部	2,349,508	3,146,905	797,396	33.9%
内部	81,243	96,947	15,704	19.3%
営業利益	△10,706	32,194	42,901	—



## ▶ 前期末に連結対象となったIT製品のテストング事業の売上が寄与

(単位：百万円)



### 事業の概況

#### 情報処理サービス

##### ■ 株式会社ジイズスタッフ

- ・新規案件の受注順調、既存顧客への深堀営業で売上が前年を上回る
- ・各ソリューションに特化したWebサイトの展開、アウトバウンド営業によるPUSH型営業体制の構築を進める

#### IT製品のテストング

##### ■ 株式会社エクスカル

- ・無線LAN機器相互接続等の第三者検証サービスの充実を図る
- ・新規格ECHONET Liteにおいて、コンソーシアム主催イベントの事務局支援業務を受注するなど、顧客開拓を推進

(単位：千円)

	2013年6月	2014年6月	増減	
	通期	通期		
売上高	307,611	431,608	123,997	40.3%
外部	307,611	431,608	123,997	40.3%
内部	—	—	—	—
営業利益	26,698	28,980	2,282	8.6%

※株式会社エクスカルは、2013年6月期の第2四半期から期末まで持分法適用会社であったため、2013年6月期は第1四半期の業績のみ反映しております。

中期経営計画 (2013/07~2016/06)

スローガン「再生から成長、創造へ」



## 1. 専門性強化、成長分野の取り込みにより、事業の進化を図る

- ・ 既存事業の絞り込みと集中による専門性強化
- ・ 成長分野の取り込みを行い、時流適応型事業を創出
- ・ グループ会社間の事業・営業連携を強化し、サービスを拡大

## 2. 人財力・技術力アップにより、サービス価値の向上を目指す

- ・ 「個」の成長により、プロフェッショナルな集団を目指す
- ・ アクモスブランド『SYMPROBUS』事業の展開

## 3. お客様の事業の成功に貢献し、安定的収益力を確保

- ・ 「〇〇ならアクモス」と指名されるパートナーとなり、収益基盤を強化
- ・ 安定的収益力を確保し、株主・社員への還元、将来事業への投資

※「SYMPROBUS」はアクモス株式会社の登録商標です（第5595952号）

# 第23期の取組みについて①

テーマ	基本方針
再生	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 既存事業の収益力強化</li><li>・ 自社ブランド「SYMPROBUS」事業の展開</li><li>・ 成長分野の取り込み</li><li>・ 迅速な組織体制とリスクマネジメント</li><li>・ 人事教育評価システムの刷新</li></ul>

## 第23期総括

### 月1回、グループ各社で戦略会議を開催

- 中期経営計画のPDCAサイクルを早く回し、確実に遂行するため、基本的に月に1回、グループ各社で戦略会議を実施し計画執行状況のフォローを行った。
- **アクモス<SI・システム開発>**  
期首に「再生プロジェクト」を発足。構造改革による再生を実現し、成長・創造につながる施策を立案することを目的に活動を行った。  
上半期に3つの委員会（競争力強化委員会、社員活性化委員会、人事制度刷新委員会）を開き再生を実現するための提言をまとめ、下半期からは提言をもとにした施策を実行しており、戦略会議でモニタリングを行っている。

※「SYMPROBUS」はアクモス株式会社の登録商標です（第5595952号）

## 既存事業の収益力強化

### アクモス

- ・ソリューション統括センター設置
- ・開発分野の絞り込みと人材育成を推進

- 先端技術に対応する技術提案集団として、ソリューション統括センターを設置し、各事業部門の技術営業活動を支援。
- 開発分野の絞り込みによる専門性強化のため、2014年4月1日付で、制御ソリューション事業部を廃止し、ビジネスソリューション事業部へ統合。
- 運用構築分野の人材育成のため、社内にトレーニングセンターを設置し、実践に即した研修を実施。

### グループ各社

- ・人材の採用と育成
- ・戦略的営業を推進

- **ACMOSソーシングサービス< SI・システム開発>**  
医療サービス業務拡大に向け、千葉営業所を開設。  
社内で研修支援を行ってきた医療情報技師資格を4名が取得。
- **ASロカス< 地図情報サービス>**  
既存製品のバージョンアップやブラッシュアップ、採算を重視した受注活動に注力。
- **ジイズスタッフ< 情報処理サービス>**  
戦略的営業推進のため、人材採用やサービス毎のWebサイト構築などを実施。
- **エクスカル< IT製品のテストング>**  
競合対策のため、サービスメニューの拡充を推進。

# 第23期の取組みについて③

## 自社ブランド 「SYMPROBUS」事業の展開

- ・新規事業推進室を設置
- ・ASロカスと共同で展示会出展

- アクモス<SI・システム開発>  
新規事業推進室を設置し、時流適応型事業の創出にむけた活動を推進。

2014年6月に幕張メッセで行われた『Location Business Japan2014』へASロカスと共同で出展。タブレットや配信型のGIS関連ソリューションを展示し、PR・営業活動を実施。



## 成長分野の取り込み

- ・クラウド・タブレットへの適応
- ・成長分野への営業促進と人材投入

- アクモス<SI・システム開発>  
地方自治体のグループウェア共同化をクラウド基盤で構築する案件を、iDC運営事業者との協業により手がける。
- ジイズスタッフ<情報処理サービス>  
Webアンケートシステムのバージョンアップとクラウド化を進める。
- ASロカス<地図情報サービス>  
既存製品のタブレット・Android版対応を実施。
- エクスカル<IT製品のテストング>  
スマートハウス向け通信プロトコルのECHONET Lite事業において、新規開拓やテストツールの販売を推進。
- ACMOSソーシングサービス<SI・システム開発>  
電子カルテ案件へ人材を投入し、業務知識の習得、技術者の強化を推進。

## 迅速な組織体制と リスクマネジメント

- ・ 責任と権限の明確化
- ・ リスクマネジメントの強化

- ▶ **アクモス< SI・システム開発>**  
顧客別組織としてグループ制度を導入。  
グループ長(部門長)を設置し、責任と権限の  
明確化を推進。

PM(プロジェクトマネジメント)オフィスを  
新設し、リスクマネジメントの徹底に努めた。

- ▶ **ASロカス< 地図情報サービス>**  
各種マネジメントシステム(QMS,ISMS,PMS)  
を取得

## 人事教育評価システムの刷新

### 新人事評価制度の検討

- ▶ **アクモス< SI・システム開発>**  
再生プロジェクトの提言に基づき、新人事評  
価制度を検討。社員一人ひとりのキャリアス  
テージに合わせて成長プロセスを見える化し、  
モチベーション向上を目指す。

#### ポイント

1. 職制とステージの再定義
2. 職種の細分化
3. 評価制度改革
4. キャリアパスとキャリアサポート
5. ジョブローテーション

# 第24期 業績予想

連結 (単位：百万円 1株当たり情報を除く)	2014年6月期	2015年6月期	
	通期実績	通期予想	
売上高	3,578	4,000	11.8%
営業利益	20	100	388.0%
経常利益	23	100	329.4%
当期純利益	△9	60	—
1株当たり当期純利益(円)	△0.97	6.19	—

単体 (単位：百万円 1株当たり情報を除く)	2014年6月期	2015年6月期	
	通期実績	通期予想	
売上高	2,235	2,700	20.8%
経常利益	23	80	244.3%
当期純利益	21	60	173.4%
1株当たり当期純利益(円)	2.26	6.19	—

※ 2015年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。



## 安定的な期末配当の継続を目指す

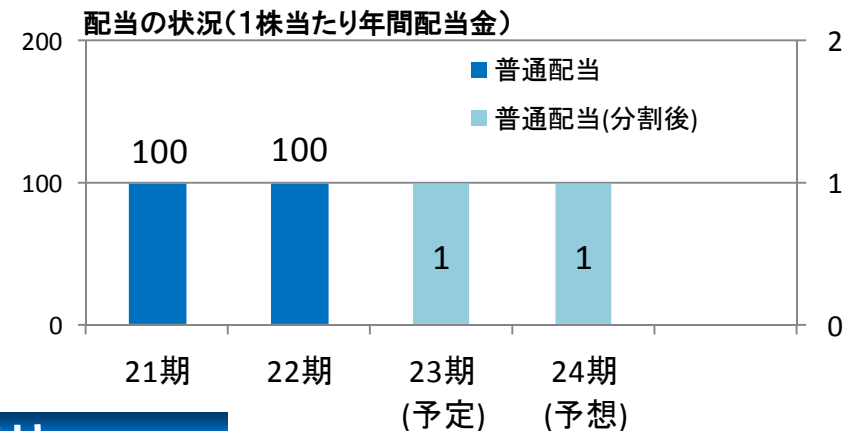
第23期の期末配当は1株当たり1円、第24期の期末配当予想は1株当たり1円  
(※2013年7月1日付で株式分割を実施し、1株を100分割しております)

### 配当政策

当社は、株主の皆様に対する安定的な配当の実現を、中長期的な重点課題として位置づけております。

#### 【利益配分に関する基本方針】

- ・ 配当原資確保のための収益力向上を図る
- ・ 財政基盤の強化に努める
- ・ 単体当期純利益に対する配当性向30%を目標に連結業績と内部留保を勘案し、配当を行う



### 株式分割実施、単元株制度導入のお知らせ

2007年11月27日に全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨を踏まえ、当社株式を上場している証券市場の利便性・流動性の向上に資するため、2013年7月1日付で、1株を100株に分割するとともに、当社株式の売買単位を100株とするため、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用いたしました。



いつも、どんなときも、安心・安全なITソリューション&ITサービスをお客様に提供するとともに、社員・家族が安心して業務に従事できる環境を整備してまいります

## ▶ ITソリューション事業に関する課題

各社の収益力低下に伴い、収益力向上と新規事業の展開による発展のため、以下の施策を実行してまいります。

アクモス株式会社

- ・成長分野の取り込みとして、SYMPROBUS事業の展開、首都圏を中心としたクラウド構築案件提案やJava/Android開発を推進してまいります。
- ・既存事業の収益力強化として、専門性強化やコストマネジメントの強化等の施策を進めてまいります。
- ・人事制度改革、人事教育戦略により、社員のモチベーション向上とキャリアサポート体制の充実を図ります。

ASロカス株式会社

- ・新規サービスの提供に挑戦し、新規顧客獲得にむけてパートナーとのアライアンスを強化いたします。

ACMOSソーシングサービス株式会社

- ・技術者不足に加え営業範囲が狭く顧客が限られているため、技術者育成と営業力強化により、新規顧客獲得を目指します。

## ▶ リスクマネジメントに関する課題

- ・社会インフラや行政サービスを支えるIT企業グループとして、いつもどんなときも、お客様に安心してお使いいただける安全なサービスの提供に努めます。
- ・社員その家族が安心して業務に従事できる環境の整備を、より一層進めてまいります。

## ▶ ITサービス事業に関する課題

株式会社エクスカル

- ・主要分野の環境変化に対応できず赤字が継続しているため、成長分野の新規顧客を開拓し、既存顧客に対してはサービスメニュー強化とアライアンスにより対応してまいります。

株式会社ジイズスタッフ

- ・業務ノウハウの共有を進めるため、人材強化と業務知識向上を目指してまいります。戦略的営業により新規顧客開拓を進めてまいります。

アクモスグループは、  
社会インフラ・ライフラインの  
IT基盤をサポートします



## <参考資料>

## アクモス株式会社

- ・ 消防通信指令システム
- ・ CTI
- ・ GIS
- ・ スマートデバイス

- ・ IT基盤設計・構築
- ・ SI・ソフトウェア開発
- ・ システム運用・保守
- 公共  
産業・製造系企業  
医療機関など

## ACMOSソーシングサービス株式会社

- ・ 病院システム運用開発
- ・ 業務系、基幹系システム開発
- ・ ヘルプデスク

## 株式会社ジイズスタッフ




- ・ 情報処理サービス
- ・ BPOサービス

## ASロカス株式会社

- ・ 業務系アプリケーション開発
- ・ 地図情報提供サービス

## 株式会社エクスカル

- ・ 規格認証サービス
- ・ 第三者検証サービス
- ・ ユーザビリティ

-  単体ITソリューション群
-  ITソリューショングループ企業
-  ITサービスグループ企業

# アクモスグループ一覽

## アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8 常和神田小川町ビル4階  
TEL : 03-5217-3121 FAX : 03-5217-3122 <http://www.acmos.co.jp>

お問合せ先 [hp\\_biz@acmos.co.jp](mailto:hp_biz@acmos.co.jp)

主要取引先 茨城県、KDDI株式会社、官公庁、株式会社常陽銀行、東日本電信電話株式会社、株式会社日立製作所、富士通株式会社 他



## ACMOSソーシングサービス株式会社

設立 1981年3月 資本金 1,300万円  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8 常和神田小川町ビル4階  
TEL : 03-5217-3332 FAX : 03-5217-3334 <http://www.acmos-ss.jp>

お問合せ先 [info@acmos-ss.jp](mailto:info@acmos-ss.jp)

主要取引先 日本電気株式会社、NECソリューションイノベータ株式会社、東京医科大学病院 他



## 株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8 常和神田小川町ビル3階  
TEL : 03-5217-3131 FAX : 03-5217-3134 <http://www.gstf.jp/>

お問合せ先 [inquiry@gstf.jp](mailto:inquiry@gstf.jp)

主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他



## 株式会社エクスカル

設立 1998年3月 資本金 2,600万円  
所在地 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地  
横浜ビジネスパークイーストタワー14階  
TEL : 045-332-7333 FAX : 045-332-7444 <http://www.xxcal.co.jp/>

お問合せ先 [kksales@xxcal.co.jp](mailto:kksales@xxcal.co.jp)

主要取引先 パナソニック株式会社、ソニー株式会社、キヤノン株式会社、株式会社ニコン、株式会社ノーリツ、サンデン株式会社 他



## ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円  
所在地 〒290-0056 千葉県市原市五井3926-1  
TEL : 0436-24-0374 FAX : 0436-24-2116 <http://www.as-locus.jp/>

お問合せ先 [sales@as-locus.jp](mailto:sales@as-locus.jp)

主要取引先 株式会社昭文社、一般財団法人消防防災総合センター、株式会社NTT東日本-千葉、八王子市他官公庁 他



# 連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,161,903	1,232,700	買掛金	68,513	111,025
受取手形及び売掛金	414,718	484,547	長期借入金(1年内) ※1	118,750	93,344
たな卸資産	37,437	107,829	未払金	108,062	142,266
その他	98,962	92,864	未払費用	211,826	246,841
流動資産合計	1,713,021	1,917,942	その他	112,767	165,759
有形固定資産	249,966	245,525	流動負債合計	619,920	759,237
無形固定資産	278,668	246,791	長期借入金	80,000	117,755
投資その他の資産	74,204	93,004	その他	123,964	119,477
固定資産合計	602,840	585,321	固定負債合計	203,964	237,232
			負債合計	823,885	996,470
			純資産の部		
			株主資本合計	1,485,318	1,466,175
			評価・換算差額等合計	6,657	8,963
			少数株主持分 ※2	0	31,655
			純資産合計	1,491,976	1,506,794
資産合計	2,315,861	2,503,264	負債純資産合計	2,315,861	2,503,264

※1. 短期借入金を前期末に80,000千円、当期末に35,000千円含んでおります。

※2. 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社が株式の19%を所有しております。

# 連結損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2013年6月期	2014年6月期	増減	
	通期 ※	通期		
売上高	2,657,119	3,578,513	921,393	34.7%
売上原価	1,927,191	2,615,075	687,884	35.7%
売上総利益	729,928	963,438	233,509	32.0%
販売費及び一般管理費	747,931	942,944	195,012	26.1%
営業利益	△18,003	20,493	38,496	—
営業外損益	△6,224	2,792	9,017	—
経常利益	△24,228	23,286	47,514	—
特別損益	36,461	△14,534	△50,996	—
税金等調整前当期純利益	12,233	8,751	△3,481	△28.5%
法人税等	△29,946	△17,245	12,701	—
少数株主損益	5,548	△949	△6,498	—
当期純利益	△12,164	△9,443	2,720	—

※ 製造原価要員の労務費のうち直接製造に携わらなかった部分の費用について、従来、販売費及び一般管理費に計上しておりましたが、当期より、売上原価へと変更いたしました。そのため、2013年6月期通期の数値について、遡及修正を行っております。

# 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：千円)

	2013年6月期	2014年6月期	増減	
	期末	期末		
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,783	150,195	47,412	46.1%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,775	△63,657	20,118	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,044	△5,749	50,295	—
現金及び現金同等物の増減額	※ △55,825	80,789	136,615	—
現金及び現金同等物の期首残高	1,052,216	996,390	△55,825	△5.3%
現金及び現金同等物の期末残高	996,390	1,077,179	80,789	8.1%

※株式会社エクスカルが第2四半期期首に連結対象子会社から持分法適用会社になったことに伴う減少額△57,061千円が含まれております。

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

たな資産の増加70,197千円、のれん償却額59,765千円、売上債権の増加53,793千円

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

無形固定資産の取得による支出71,483千円、子会社株式の売却による収入35,268千円

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の純増減額57,349千円

# 単体貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	830,710	738,119	買掛金	47,009	79,877
受取手形及び売掛金	306,908	343,835	長期借入金(1年内) ※1	98,750	45,000
たな卸資産	14,624	62,802	未払費用	157,889	170,908
その他	60,187	86,359	賞与引当金	11,064	11,218
流動資産合計	1,212,431	1,231,117	その他	160,967	194,698
有形固定資産	176,723	175,631	流動負債合計	475,680	501,703
無形固定資産	38,959	60,288	長期借入金	80,000	65,000
投資その他の資産	608,533	589,238	その他	12,165	6,223
固定資産合計	824,216	825,159	固定負債合計	92,165	71,223
			負債合計	567,845	572,927
			純資産の部		
			株主資本合計 ※2	1,462,143	1,474,387
			評価・換算差額等合計	6,657	8,963
			純資産合計	1,468,801	1,483,350
資産合計	2,036,647	2,056,277	負債純資産合計	2,036,647	2,056,277

※1短期借入金を前期末60,000千円、当期末30,000千円含んでおります。

※2 前期末、当期末ともに、自己株式△53,911千円を含んでおります。



# 単体損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2013年6月期 通期	2014年6月期 通期	増減	
売上高	2,092,655	2,235,852	143,196	6.8%
営業利益	10,615	9,219	△1,396	△13.2%
経常利益	31,038	23,233	△7,805	△25.2%
当期純利益	32,325	21,942	△10,382	△32.1%

## 売上高

- ・工事進行基準売上153,397千円

## 経常利益

- ・連結子会社からの受取配当金9,031千円、保険配当金3,334千円計上

■ 本資料について ■

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化に伴い、業績見通しに変更される可能性があります

また、本資料は、当社の株式購入など、投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しに関する記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営企画室 TEL : 03 - 5217 - 3123